



佐世保市立花高小学校



=めざす児童像=

考える子

やさしい子

強い子

所在地	佐世保市花高3丁目4番1号
校長	高島 秀雄
児童数	580名
学級数	23学級



小森川自然体験学習（3年生）



平和について考えよう（4年生）

1 目的

- 児童の発達段階に応じた様々な学習活動を通して、命や環境の大切さを学ぶとともに、学校が一人一人にとって楽しい学びの場となることで、学校教育目標である「強い子」「考える子」の具現化を目指す。
- 活気と潤いのある学校環境を整備するために、学年園等において学年に応じた草花や作物の栽培を推進する。また、地域の方との交流や平和学習等を通して児童の情操を高め、命を大切にする心を育てることにより、学校教育目標である「やさしい子」の具現化を目指す。
- 学習指導において、特別支援教育の考え方をベースとした主観的・客観的児童理解の充実を図るとともに、生命尊重、親切・思いやり、規範意識を重視した学びの深化を図りながら、やさしさあふれる自他の関わり方を身に付けることを目指す。さらに、落ち着きある生活が送れるよう「花高あいさつ・返事・廊下歩行・ふわふわ言葉」を啓発することにより、学校教育目標である「考える子」「やさしい子」「強い子」の具現化を目指す。
- 近隣の保育所や幼稚園の園児を招き、接続カリキュラムに則った遊びやふれあい活動等を通して交流を深め、小学校への円滑な移行を目指す。

2 実践内容

対象学年	時期	活動場所	活 動 内 容
1年	6月 ～ 11月 11月 12月	学年園 体育館 中庭 等	<p>【サツマイモを育てよう】</p> <p>いもさしに始まり、水やりや草取りなど、分担・協力して世話をすることで、秋には多くのサツマイモを掘り出し、収穫の喜びを味わうことができた。栽培活動を通して、生命の大切さを実感することができた。</p> <p>【ものの なまえ（幼保小連携交流）】</p> <p>園児に、国語の学習で学んだ物の名前の書き方を教え、カード作成を行った。そのカードを使い、小学生と園児がグループになり、お店屋さんごっこを行った。活動を通して、自分たちの成長を実感することができた。学校の雰囲気を感じることができた。学校の雰囲気を感じることができた。学校の雰囲気を感じることができた。</p> <p>【花の球根を植えよう】</p> <p>学校管理員に球根の植え方と育て方を指導していただいた。卒業式や入学式に向けて学校を美しく飾りたいという思いをもって、一人一人が花の球根植えに取り組んだ。春の開花を楽しみに、熱心に世話を続けることができた。</p>
2年	5月 ～ 8月	学年園	<p>【夏野菜を育てよう】</p> <p>生活科で、ミニトマト・オクラ・ナス・ピーマン・キュウリなど、夏野菜の苗を植えて育てる学習に取り組んだ。水やりや草取りなどの世話を熱心に行うことで、どの野菜も順調に成長し、収穫の喜びを味わうことができた。また、野菜を実際に育てる中で大変な苦労があることを知り、日頃から口にしている食物の大切さを実感することができた。</p>
3年	7月 11月	小森川 運動場	<p>【小森川自然体験学習】</p> <p>「清流会（小森川を守る会）」の方々をゲストティーチャーに招き、事前の講習会と合わせて2回実施した。水生生物の採集・観察などの活動を通して、生き物との触れ合いを楽しむとともに、小森川の様子を詳しく知ることができ、地域の自然の豊かさに気付く良い機会となった。また、地域の方々の小森川への熱い思いを受けとめることで、児童は自然環境を守ることへの意義を感じ、自分たちのふるさとを流れる川を大切にしようという思いをもつことができた。</p> <p>【お年寄りと交流しよう】</p> <p>地域の方々との交流を図るために、校区内で活動されている花高グラウンドゴルフクラブ（花高 GGC）の皆さんをお迎えして行っている恒例の活動である。基本的な打ち方やルールを教えていただいたり、一緒にゲームを楽しんだりする活動を通して、お年寄りの方々との心の交流が深まり、地域人材の活用や地域と共にある学校づくりを推進することができた。花高 GGC のメンバーの中には登下校時の見守り活動をされている方もいらっしゃるようで、児童の元気なあいさつにも繋がっている。</p>

4年	6月	長崎市	<p>【平和について考えよう】</p> <p>長崎市へ出かけ、現地で平和学習を行った。班別学習では、各班に「さるくガイド」の方についていただき、平和公園付近の被爆遺構を巡る活動を行った。「山里小学校コース」「山王神社コース」「城山小学校コース」の3つのコースで行った。ガイドの方に、詳しい説明をしていただくことで、原爆の悲惨さを知り、平和への思いを深めることができた。</p>
5年	11月	体育館	<p>【メディア安全講習会】</p> <p>メディアの利用をめぐる児童同士のトラブルを未然防止するため、長崎県メディア安全指導員の方を講師に招いて講習会を実施した。スマートフォンやインターネットが孕む危険性について具体的に教えていただくことで、メディアとの上手な付き合い方を学ぶことができた。</p>
	2月	体育館	<p>【保育所・幼稚園の子どもと交流会をしよう（幼保小連携）】</p> <p>幼保小連携事業の活動として実施した。近隣の保育所や幼稚園の年長クラスの園児を招待し、スタンプラリー形式の学校探検によるグループ交流を行った。次年度4月に新入生として迎え入れる相手に思いやりの心をもって接しながら、もうすぐ最上級生となる心構えをもつことができた。</p>
6年	6月	長崎市	<p>【平和について考えよう】</p> <p>長崎市へ出かけ、現地で平和学習を行った。班別学習では、各班に「さるくガイド」の方についていただき、「平和公園」「爆心地公園」「原爆資料館」の詳しい説明をしていただいた。原爆の悲惨さを知り、平和への思いを深めることができた。</p>
	3月	校内	<p>【感謝の気持ちを伝えよう】</p> <p>卒業記念制作の一環として、この6年間、毎日の登下校を見守ってくださった「見守り隊」の方々に感謝の気持ちを伝えるために、メッセージを添えたプレゼント作りに取り組んだ。活動を通して卒業への意識が高まり、多くの方々に支えられていることのありがたさに改めて気づくことができた。</p>
2年・3年	4月	各教室	<p>【標準学力検査の実施（国語・算数）】</p> <p>確かな学力の定着を図るため、また、多面的な児童理解の手立ての一つとして、学力調査を行った。学年始めに実施したことで、個々の課題を把握することができ、個別最適な学びへ繋がる基礎資料となった。</p>
1年・5年	1月	各教室	<p>【標準学力検査の実施（算数）】</p> <p>5年生は、県学力調査等の結果の分析をもとに取り組んできた授業改善の成果を確かめることができた。また、課題も把握できたので学びを深めるよい機会となった。</p>
			<p>1年生は、1年間の学びの成果を確かめることができた。また、多面的な児童理解の手立ての一つとなった。</p>

